

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/03/30

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.49	-0.29
JPY/THB	0.2725	-0.0003
USD/JPY	122.88	-0.98
EUR/THB	37.12	0.02
EUR/USD	1.1086	0.0101
USD/CNH	6.376	-0.011
SGD/THB	24.69	-0.12
AUD/THB	25.14	-0.17
USD/INR	75.99	-0.17
USD Index	98.40	-0.69

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.682	-0.015
10Y (THB)	2.505	-0.038
5Y (USD)	2.498	-0.058
10Y (USD)	2.394	-0.064

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,912.2	-27.6
WTI (Oil)	104.24	-1.72
Copper	10,316.5	-24.5

Stock

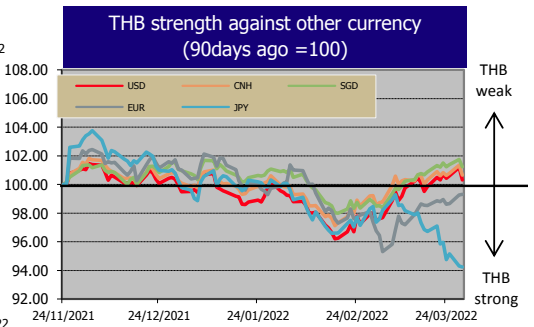
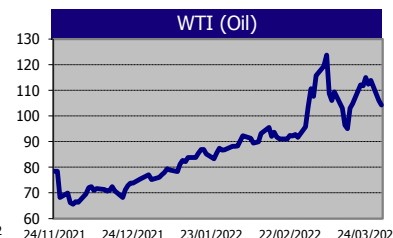
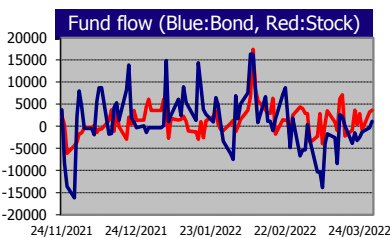
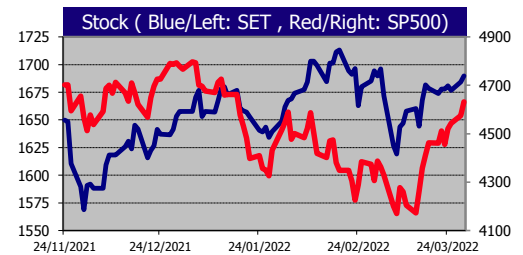
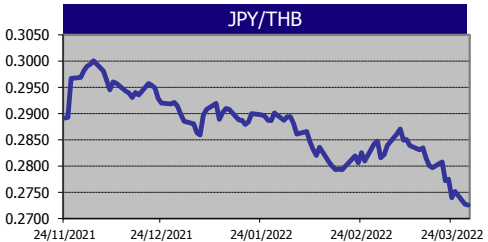
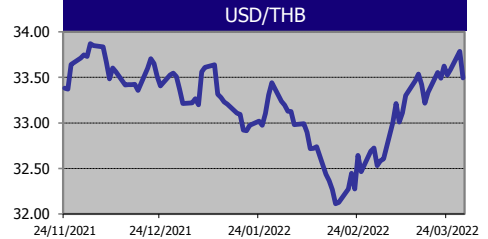
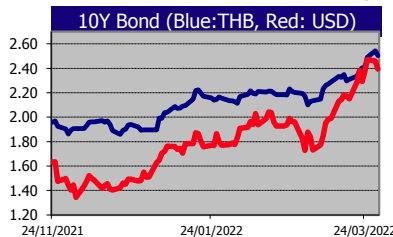
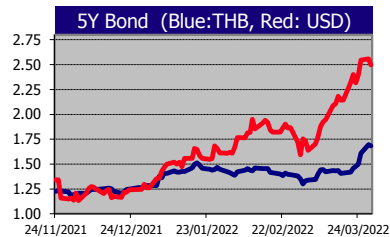
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,689.74	5.44
NIKKEI (JP)	28,252.42	308.53
DOW (US)	35,294.19	338.30
S&P500 (US)	4,631.60	56.08
SHCOMP (CN)	3,203.94	-10.56
DAX(GER)	14,820.33	402.96

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	3,653	436.5
Bond net flow	1,109	1438.8

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは33パーツ後半で取引開始。原油価格が下落してタイパーツにはサポート材料だったが、中国・上海のロックダウンの影響が懸念される中で大きな下げには至らず、バンコク時間は小幅下落に留まる。海外時間、ウクライナとロシアの協議に進展が見られる中でドル需要が後退。ドルインデックスの低下や原油先物の下落につられてドルパーツは33.49と前日比大きくパーツ高で引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は123円半ばで取引開始。東京公示にかけて124円前半へ上昇したが、前日上昇した反動から124円台ではドル売りに上値を抑えられた。海外時間、ウクライナとロシアの大統領直接会談開催を意識させる報道で原油価格が下落。原油価格の下落によるインフレ圧力緩和への思惑で米債利回りが低下する中、ドル円は122円付近へ。しかし同水準ではドルが買い戻されて、122.88レベルまで下げ幅を縮小した。

Bangkok Dealer's Eye

本日はタイ中銀の金融政策決定会合(MPC)があります。米国が利上げを開始し積極的な利上げペースが市場でも織り込まれている一方で、タイでは緩和継続による経済回復が優先との方針が堅持されるかどうか注目されます。エネルギー価格の上昇がタイのインフレ上昇に大きな影響を与えていますが、3月の月初来の原油価格は約15%上昇しておりインフレ圧力は継続しています。そのような中でも、経済最優先の方針を示した場合、政策金利見通しからはドル買い、タイの経済回復期待からはパーツ買いとなるのが想定されるので為替はボラティルな動きになることが想定されます。ちなみに、前回2月9日のMPC時には、経済回復優先の方針を示し、パーツ買いが進行しています。

また、昨日はロシアとウクライナの停戦期待が広がり、リスクオンながらコモディティ価格が落ち着く(インフレ期待低下)動きとなっています。これまでの市場の動きとは変わってきていますので、ポジティブなヘッドラインニュースが出た際の資源価格の動きに注目したいと思います。(塩谷)